

この学校にわたしたち

2022. 04. 18 N02

毎日、見ている景色でも…

赴任当初、小学校のまわりのさくらは満開でとても奇麗でした。いつの間にか、花は散り、若葉が青々としげってきていました。

24節季のひとつ、清明（4月5日頃）を超え、色とりどりの花が咲き、本格的に景色が明るく見える季節となりました。自然の生命は毎日変化しています。毎日、見ている景色でも同じように見えて実は目につかないところでたくさん変化しています。先日、下校指導を終え、歩いて学校に戻ってきているとき、道端に土筆が生えているのを見ました。日頃、車中心の生活をしている私には、本当に新鮮に感じられました。



これと同じように学校においても子どもたちは毎日毎日、同じような生活の繰り返しのように見えますが、内面はどんどん成長していると思います。新学期。子どもたちは、「さあ頑張るぞ」との決意を持ち、若葉のように勢いよくスタートを切って頑張っていることと思います。その成長は、私たち大人が、ゆったりとしてかかわり、見ようとした時だけ見えるのかもしれないと思います。

「友だちっていいな 先生っていいな 学校っていいな ふるさと ハツ山っていいな」こんな人も学校も地域も大好きになる子どもたちを育ててまいりたいと思います。どうか、今後ともご理解とご協力をお願いします。

水分補給をしっかりと…

近年、まだ4月であるにもかかわらず最高気温が25℃を超えるなど熱中症に注意しなければならない日があります。今後、5月、6月…となっていくに従い、益々、その頻度が高くなっていくことと思います。登下校はもとより、体育の時間や休憩時間など適宜水分補給をするように指導していきますのでお茶等（スポーツドリンクも可。ただし、スポーツドリンクによっては糖分が高いものもあるため少し薄めて持たせていただいた方がよいかもしれません）の持参をよろしくをお願いします。

